

平成23年8月26日 津波避難ビル協定を締結しました。

豊崎地区内4施設

- 1 ホテルグランビューガーデン沖縄
- 2 オアシスZERO豊崎
- 3 コアーズ豊崎
- 4 シッタビバーズ大政





豊崎地区の津波避難ビルに4施設

津波災害時の一時避難施設（避難ビル）指定に関する協定書締結式

東日本大震災の津波災害時に多くの人々がビル等に避難し被災を免れた教訓から、本市においても沿岸部の避難施設を確保しようと、一時避難ビルの協定書締結式が8月26日、市役所で行われました。

今回対象となったのは豊崎地区の5階建て以上の建物で、市に賛同し宜保晴毅市長と協定書締結を行ったのは、ホテルグランビュガーデン沖縄（代表取締役社長：小尾一）、シッタビパーズ大政（代表取締役：大城實千枝）、コアーズ豊崎（代表：大城幸英）、オアシスZERO豊崎（代表：宜保安雄）の4施設。協定書締結にあたり宜保市長は、「小高い丘陵地がなく内陸の高台に避難することが困難な地域の対策が大きな課題」「今回の避難ビルの指定を契機に津波防災対策の拡充を図っていきたい」と挨拶しました。

また、4施設を代表してあいさつしたホテルグランビュガーデン沖縄の小尾代表取締役社長は「津波被害が少なかった地域は高台へ避難する教えが徹底されている」「大切なことは日頃から防災訓練や広報活動を通じて周知していくこと」と市民に対する防災意識周知の重要性を訴えました。

①ホテルグランビュガーデン沖縄 豊見城市字豊崎3-82



②オアシスZERO豊崎

豊見城市字豊崎1-423



③コアーズ豊崎

豊見城市字豊崎1-879



④シッタビバーズ大政

豊見城市字豊崎1-1173

